

2019

4

No.175

地域おこし協力隊
(関連記事 P2~3)

主な内容

- P2~3 御前山中学校が閉校
- P4~5 地域おこし協力隊活動報告会
- P6 常陸大宮大賞
- P7 新農業委員・農地利用最適化推進委員紹介
- P8~14 平成31年度当初予算



御前山中学校が閉校

御前山中学校は平成31年3月31日をもって長い歴史に幕を下ろし、4月から明峰中学校に統合されました。57年間で御前山中学校からは、4,861人が巣立っていきました。

御前山中学校沿革

- 昭和22. 4. 伊勢畑中学校・野口中学校・長倉中学校が創立
- 昭和37. 4. 野口中学校と長倉中学校を統合して御前山中学校を設立
- 昭和38. 4. 伊勢畑中学校を統合
- 昭和39. 4. 現在地（野口4088番地）の新校舎に移転し竣工式、開校式
4月7日が創立記念日となる
- 昭和41. 3 体育館が竣工
- 昭和42. 1 特別教室完成
- 昭和46. 5 シート教室を新設、シンクロファックスを導入
- 昭和48. 8 プール竣工式
- 昭和62. 8 校舎（窓枠アルミサッシ）を改修
- 昭和62. 9 運動場を整備
- 平成元.11 校門が完成、記念除幕式
- 平成 8. 8 中学生海外派遣研修事業開始
- 平成31. 3 閉校

校 訓

美 正 強
し しく しく しく

校 章



校 歌（かがやく若木）

作詞／江口 榛一 作曲／大川 八郎
昭和39.11.15制定

- | | | |
|--|---|--|
| <p>一 <small>はるひ</small> 春日さす ひたち
友垣なして おだやかに
ならぶ山々 萌えそめて
かがやく若木 そのごとく
学びの日々を あたらしく
おお ここに立つ
御前山 御前山中学
<small>なお</small>直く けだかく たくましく</p> | <p>二 夏すずし ひたち
歴史の流れ さながらに
みなかみ遠き 那珂川の
青渦巻きを見おろして
風に心を 洗わせて
おお ここに立つ
御前山 御前山中学
清く やさしく 美しく</p> | <p>三 冬さむし ひたち
されどわれらは おこたらず
雪霜ばしら 踏みさくみ
里こえ野こえ 川こえて
実りの幸を つみかさね
おお 永遠に立つ
御前山 御前山中学
強く ゆたけく かんばしく</p> |
|--|---|--|

ごちゅうだましい

御中魂を忘れない ありがとう 御前山中学校



❀ 閉校式典 ❀

平成31年3月24日、御前山中学校体育館で御前山中学校閉校式典（主催：市）が行われ、地元から多くの皆さんが出席されました。



▲式辞を述べる三次真一郎市長



▲挨拶をする古田土幸男校長



▲来賓挨拶をする淀川茂樹市議会議長



▲生徒代表でお別れのことばを述べる
長山倅汰さん



▲校旗返納



▲御前山中学校校旗

❀ 閉校記念式典 ❀

閉校式典のあと閉校記念式典（主催：御前山中学校閉校記念事業実行委員会）が行われました。式典では、陸上自衛隊勝田駐屯地施設学校音楽隊の演奏や御前山中学校生と音楽隊による合唱奏、これまでの歩みを映像で振り返り、57年間地域とともにあった中学校との別れを惜しみました。



▲司会を務める大河美幸さん、
穂乃葉さん



▲挨拶をする都竹大輔 PTA 会長



▲中学生と音楽隊の合同演奏



▲中学生と音楽隊の合唱奏



▲閉校に寄せて言葉を贈る
小林孝志元校長



▲音楽隊の演奏で最後の校歌斉唱

2019
3.16

地域おこし協力隊 活動報告会

市文化センター小ホールで、地域おこし協力隊活動報告会が開催されました。4人の協力隊のうち、平成31年3月末日で第1期生3人の任期が終了しました。間瀬邦生隊員、松原枝里隊員は退任後も引き続き市内に居住し、それぞれの分野で活躍しています。

また、4月1日に新たに3人の隊員が着任し、三次真一郎市長から委嘱状が交付されました。

隊員の報告



岩崎 文香 隊員

1年目は「地域を知る」、2年目は「歴史を調べることで地域をより深く知る」、3年目は「市外の人に常陸大宮市を知ってもらう」をテーマに活動を行いました。2年目以降は、イベントで配布するチラシや移住相談会で配布するミニパンフレットの作成など、SNS 以外でのPR 活動も積極的に行いました。

私が感じた常陸大宮市の魅力は、季節の移ろいを身近に感じることができることです。例えば、直売所で干しいものが並んでいるところを見かけると、本格的な冬の訪れを感じることができます。冬に帰省する際には、必ず購入し持ち帰るのですが、さつまいもの甘さとそのねっとり感は、家族や友人に大好評です。さまざまな旬の物を見たり買っ

たりすることで、周りから季節のものを聞かれると、すぐに答えられるようになりました。

3年間の活動の中で、都会と地方を行き来する生活が定着しました。退任後は出身地である東京に戻り、今後は「関係人口」として常陸大宮市に関りたいと思います。その一環として、御前山・那珂川地域案内人の認定を受けました。地域の案内を円滑に行えるためにも、月に一度は常陸大宮市を訪れ、旅人に近い目線での紹介ができるよう努めていきます。

3年間大変お世話になりました。これからもよろしくお願いします。



間瀬 邦生 隊員

協力隊最終年度は、サツマイモの栽培から干しいもの生産・試験販売まで行うことができました。また、民泊宿も開業することができました。そんな中で、感じたことが3つあります。

1つ、やる気と決心があればうまくいくということ。干しいも作りに関して自分一人では解決できないことが多くありました。サツマイモの栽培も、干し場のビニールハウス組み立ても、美味しい干しいもの作り方も、知識も経験ありませんでした。周囲の方々に広く協力をお願いしたところ、すべて教えてくれて、完成までたどり着くことができました。決心して強い意志をもって進むことが大事だと感じました。

2つ、ちょっとした誘いで人を呼び込めるということ。私は山方地域から緒川地域に引っ越しましたが、その理由は「農業やらない?」「夕飯食べていかない?」と誘われることが多かったからです。どこの地域が良いとか吟味したわけでもなく、ちょっとした一言だけで人の心は動くものです。

3つ、ちょっとした一歩を踏み出すことで未来は変えられるということ。干しいも作りは山方の盛金地区で行っています。私と盛金の出会いのきっかけは「教育旅行の受け入れ」を盛金で行っていたからです。私は教育旅行を行っている自治体で地域おこし協力隊を探していました。そんな私を常陸大宮市に導いたのは、盛金の教育旅行の実績があったからこそ。その結果、干しいも作りという新たな動きも生まれました。何かを始めたいという一歩が、未来を変えたのではないのでしょうか。

これからもどうぞよろしくお願いします。



松原 枝里 隊員

協力隊として活動してきた3年間を振り返ると、本当にたくさんの人と出会い、さまざまな経験をさせていただきました。知り合いも思わず訪れたこともなかった常陸大宮市でここまでやって来られたのは、ひとえに地域の方々が優しく迎え入れてくださり、支えてくださったおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

協力隊の任期は終わりますが、今後も常陸大宮市に残り3年間で企画した「長倉七夕まつり国際ワークキャンプ」や「えびらのワークショップ」、長倉で和綿を育ててはんてんを作る「ほわもく」を継続させていきます。さらに、若者が移住しやすいよう空き家の改修技術を教えるスクールの開校や自身の夢だった服のデザイナーになること

を目指し、今の自分にできることを精一杯取り組んでいきます。これらの活動をさまざまな人と共同で企画していき、若者が自分で仕事を作れる仕組みを作り、ゆくゆくは現在の住まいをモノづくりや手仕事を生業としたい若者が集まるシェアハウスにすることが大きな目標です。

3年間地域の皆さんに頂いたご恩を、これから常陸大宮市に住む若者を増やしていくことで少しずつ返していきたいと思っています。3年間本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



松原 功 隊員

常陸大宮市の多くの方に知って頂くことを目標に、「森づくり」と「狩猟」について取り組みました。「森づくり」については、諸沢地区での「皮むき間伐」を中心とした森づくりの取り組みや山方林業研究会での活動に参加しました。今年度は、より多くの人に森林を身近に感じてもらう取り組みを行っていきます。

また、「狩猟」については、箱わなで利用できる ^{アイオーティ}IoT 装置の作製や私の考える安全性を重視した狩猟についてなどの検討を行ってきました。狩猟への興味や関心を増加させることやイノシシと人間がうまく生きることができないかなど、模索しながら今年度も狩猟に携わります。

日頃より、「何事もまずは自分が楽しみ、夢中になること」を胸に秘めて活動を行っていますが、今後は「自分も楽しみ、周りも楽しい」ことを実践できる活動をします。そしてこれからも常陸大宮市で活動し続けられるよう、人との関係性づくりや技術を磨いていきたいと思います。多くの方に支えられて過ごした1年。改めて感謝の気持ちを申し上げるとともに、引き続き温かい目で見守って頂けると幸いです。

地域おこし協力隊新メンバーです！ よろしくお願ひします！



▲岡田 綾羽さん



▲古澤 宏明さん



▲徳永 涼さん

常陸大宮大賞決定

本市の知名度・イメージを向上させ、「元気なまち常陸大宮づくり」につながる取り組みを行っている個人・団体を表彰する「常陸大宮大賞」の授賞式が行われました。受賞者は、平成30年度に、各分野で特筆すべき功績を上げた方や地域のために精力的に活動された方など4組です。

授賞式では、西の内紙で漉いた賞状と市産材のケヤキに奥久慈漆が塗られた記念のカップが手渡されました。受賞者の皆さんおめでとうございました。



	受賞者	主な功績	(敬称略)
1	JA 常陸 おおみや ちくえだもの ぶかい 大宮地区枝物部会	平成30年大日本農会「農事功労者表彰緑白緩有功章」受賞。平成30年関東農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」優良事例選定。平成17年に9人で3.8ヘクタールに花桃の栽培から活動を始め、現在の部会員は109人。耕作放棄地の解消や景観の美化、会員の所得向上などを目指し、年間販売額1億円を超える産地に成長させました。このような活動が優れた事例として評価されるとともに、新規就農を目指す若者にも影響を与え、地域活性化に大きく貢献しています。	
2	こいずみ たくや 小泉 拓也	青年技能者の技能レベル日本一を競う技能競技大会である、第56回技能五輪全国大会電気溶接の職種で銀賞を獲得しました。選手紹介の中で、出身地「常陸大宮市」が大きく掲載され、全国への大きなアピールになりました。	
3	はぎの 秋野 えい瑛	プロット担当の萩野瑛さんと執筆担当の鮎川颯さんによる作家ユニットふるたてん「女王はかえらない」で第13回『このミステリーがすごい!』大賞を受賞し、2015年に同名義でデビューしました。「偽りの春」で第71回日本推理作家協会賞短編部門を受賞しました。	
4	ひやま ちかげ 檜山 千景	日商簿記検定2級合格。企業の財務担当者に必須で、商業高校などで修得を期待するレベルである2級に中学生が合格したのは県内初のことです。檜山さんが受けた試験では全国で約5万人が受験し、合格率は約30%でした。	

受賞者代表あいさつ



JA 常陸大宮地区枝物部会
部会長 石川 幸太郎 氏

常陸大宮大賞という極めて名誉ある賞をいただきありがとうございます。

市の特産品に認証されている奥久慈の花桃が、東京市場でも全国1位の品質といわれ好評をいただき人気を集めています。枝物部会では、枝物による生産振興だけではなく枝物をとおして地域を元気にしたいと考え、小瀬高校の全国高校生花いけバトル全国大会出場への支援や、枝物に親しんでもらうための装飾展示も行っています。また、東日本大震災で大きな被害を受けた福島県浪江町の生産者と連携して、枝物による農業復興支援に取り組んでいます。

平成最後の年にこのような賞をいただいて身が引き締まる思いを新たにしています。この枝物部会の活動を発展させ、常陸大宮市が枝物の聖地として全国から認められるような産地づくりを仲間とともに進めて行きたいと思っています。この受賞を機に部会員も次のステップに進んでいけると思いますので、皆様のご支援をいただきながらこれからも努力をしてまいります。

新しい農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました

平成31年3月31日の任期満了に伴い、新しい農業委員（19人）が市長から任命されました。また、農地利用最適化推進委員（46人）も新たに農業委員会から委嘱されましたので紹介します。

両委員の任期は平成31年4月1日から3年間となります。

農業委員

農業委員会等に関する法律により、市町村に設置が義務付けられている独立した行政委員会である農業委員会の委員で、農地法等に基づく農地転用や農地の賃貸借などの許認可事務のほかに、農地等の利用の最適化（担い手への農地利用の集積と集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進、その他農業振興を目的とした事業を推進するために活動しています。農地の売買、権利移転等をお考えの方は、農業委員または農業委員会事務局へご相談ください。

農地利用最適化推進委員

農業委員と同様、市町村の非常勤の特別職公務員であり、農業委員と力を合わせて、担当区域の担い手への農地集積や、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等の活動を行います。

■農業委員（◎会長 ○会長職務代理者）

（敬称略・順不同）

大宮地域	立原和正 鈴木隆一 和田弘 ○萩谷正博 大内清美 ◎寺門信義 小室直人
山方地域	高村正美 清水久子 立原正文 木村和英
美和地域	河西和文 岡崎俊一
緒川地域	小瀬梅子 檜山民人 堀江甫
御前山地域	諸澤好一郎 石崎育子 瀧田祐次

■農地利用最適化推進委員

（敬称略・順不同）

大宮地域	櫻井弘道 大畑章 野上義男 小瀬昌宏 金子一行 高安紀満 鈴木進 古徳昭男 坂本勉 野上正雄 近江隆 小橋克 小森男 茂垣良次 宇留野悟 木村義美
山方地域	木村仁一 横山一男 川村勉 中島順一 會沢博元 細貝裕 木村壽雄 石井仁一 小口博光 金子喜廣
美和地域	萩庭康 益子明幸 内田寛 菊池忠雄 高澤清志 堀江民男
緒川地域	長山喜一 五位洌粵 岡崎和也 佐藤郁 内田善一 川上利一 角田二雄
御前山地域	皆川伝 長山勝善 富田昭 疋田勝美 宮下廣 羽石忠夫 加藤木信義

■問い合わせ■ 農業委員会事務局 ☎52-1111（内線212）



▲新農業委員の皆さん

平成31年度 一般会計当初予算 226億円

平成31年度の一般会計当初予算は226億円となり、前年度より3.1%増となりました。

歳入では、市民税が増となる一方で固定資産税及びたばこ税が減の見込みとなったことから、市税全体では平成30年度より減となり、地方交付税についても合併算定替特例措置の逡減により減額となりました。歳出では、財政健全化に努めながら、市総合計画や市創生総合戦略の推進による市勢発展に加え、地域創生まちづくり指針の達成にも配慮した予算編成となりました。

そのほかでは、特別会計合計で、11.7%減の105億9,200万円、上水道事業会計で、4.5%増の21億6,600万円、下水道事業については、平成31年度から地方公営企業法を適用し、これまでの公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計を併せた下水道事業会計となり、21億800万円となりました。

全会計予算の総額は、前年度より4.1%増の374億6,600万円となりました。

平成31年度 会計別予算額

(単位：千円、%)

会 計 名	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
一 般 会 計	22,600,000	21,910,000	690,000	3.1
国民健康保険 事業勘定	4,606,000	4,942,000	△ 336,000	△ 6.8
特別会計 診療施設勘定	188,000	185,000	3,000	1.6
公営墓地特別会計	27,600	24,700	2,900	11.7
介護保険特別会計	5,124,000	4,911,000	213,000	4.3
宅地造成事業特別会計	5,500	8,100	△ 2,600	△ 32.1
戸別浄化槽整備事業特別会計	43,500	45,900	△ 2,400	△ 5.2
温泉事業特別会計	64,700	66,000	△ 1,300	△ 2.0
後期高齢者医療特別会計	532,000	485,000	47,000	9.7
那珂地方公平委員会特別会計	700	600	100	16.7
上水道事業会計 収益的支出	1,289,000	1,274,000	15,000	1.2
事業会計 資本的支出	877,000	799,000	78,000	9.8
下水道事業会計 収益的支出	1,169,000	0	1,169,000	皆増
事業会計 資本的支出	939,000	0	939,000	皆増
公共下水道事業特別会計	0	775,000	△ 775,000	皆減
農業集落排水事業特別会計	0	553,000	△ 553,000	皆減
合 計	37,466,000	35,979,300	1,486,700	4.1

一般会計

市民1人
あたりの予算

535,647円
(511,199円)

1世帯
あたりの予算

1,280,453円
(1,240,165円)

平成31年1月1日現在住基人口

● 42,192人

平成31年1月1日現在世帯数

● 17,650世帯

() 内は前年度の金額

一般会計【歳入】

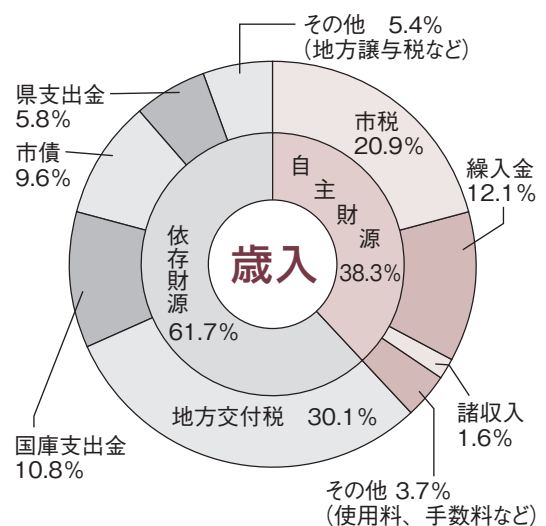
一般会計歳入予算財源別内訳

(単位：千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増減額
自主財源			
市 税	4,732,168	4,739,461	△ 7,293
繰 入 金	2,745,251	2,146,918	598,333
諸 収 入	362,381	424,195	△ 61,814
そ の 他 ※1	810,759	861,439	△ 50,680
計	8,650,559	8,172,013	478,546
依存財源			
地方交付税	6,800,000	7,036,800	△ 236,800
国庫支出金	2,434,626	2,296,888	137,738
市 債	2,160,400	1,942,000	218,400
県 支 出 金	1,318,049	1,269,628	48,421
そ の 他 ※2	1,236,366	1,192,671	43,695
計	13,949,441	13,737,987	211,454

※1 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金

※2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

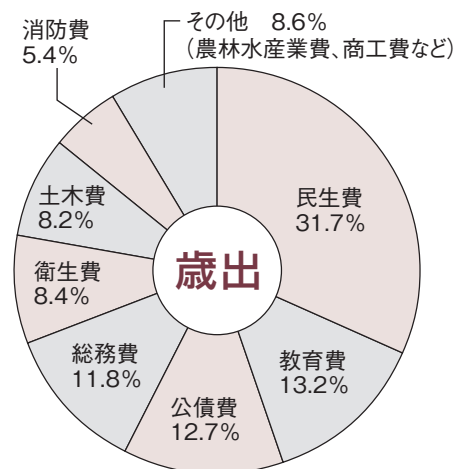


一般会計【歳出】

一般会計歳出予算科目別内訳

(単位：千円)

科 目	平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	増減額
1. 議 会 費	202,310	206,640	△ 4,330
2. 総 務 費	2,674,268	2,589,755	84,513
3. 民 生 費	7,171,610	6,982,263	189,347
4. 衛 生 費	1,893,063	2,015,535	△ 122,472
5. 労 働 費	39,189	6,697	32,492
6. 農 林 水 産 業 費	1,185,187	1,194,999	△ 9,812
7. 商 工 費	453,226	440,397	12,829
8. 土 木 費	1,862,701	1,839,587	23,114
9. 消 防 費	1,225,845	1,246,643	△ 20,798
10. 教 育 費	2,986,269	2,371,874	614,395
11. 災 害 復 旧 費	1	1	0
12. 公 債 費	2,864,196	2,970,220	△ 106,024
13. 諸 支 出 金	22,135	25,389	△ 3,254
14. 予 備 費	20,000	20,000	0
合 計	22,600,000	21,910,000	690,000



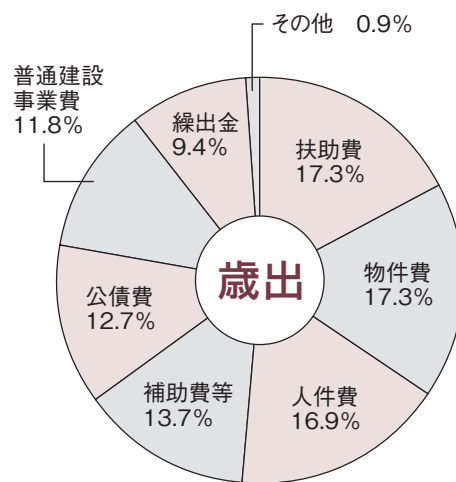
【主な増減】

- 総務費は美和支所庁舎整備事業や基幹業務系システム管理費の増などにより増額となっています。
- 民生費は民間保育所等施設整備事業や民間保育園管理費の増などにより増額となっています。
- 衛生費はし尿処理施設整備に係る大宮地方環境整備組合負担金の減などにより減額となっています。
- 労働費はくりえーとセンター大宮空調設備改修工事により増額となっています。
- 商工費は観光施設管理運営事業の増などにより増額となっています。
- 土木費は道路整備事業費や道路等維持管理費の増などにより増額となっています。
- 消防費は平成28年度から実施している防災行政無線デジタル化整備事業費の減などにより減額となっています。
- 教育費は学校給食センター施設整備事業の増などにより増額となっています。
- 公債費は合併特例事業債や過疎対策事業債の償還額の減により減額となっています。

一般会計歳出予算性質別内訳

(単位：千円)

区 分	平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	増減額
1. 人 件 費	3,828,657	3,813,147	15,510
2. 物 件 費	3,901,775	3,698,140	203,635
3. 維 持 補 修 費	118,840	109,735	9,105
4. 扶 助 費	3,903,993	3,754,365	149,628
5. 補 助 費 等	3,109,323	2,491,462	617,861
6. 普通建設事業費	2,660,279	2,059,445	600,834
7. 災害復旧事業費	1	1	0
8. 公 債 費	2,864,196	2,970,220	△ 106,024
9. 積 立 金	44,689	95,835	△ 51,146
10. 投資及び出資金	1,300	400	900
11. 貸 付 金	23,136	31,336	△ 8,200
12. 繰 出 金	2,123,811	2,865,914	△ 742,103
13. 予 備 費	20,000	20,000	0
合 計	22,600,000	21,910,000	690,000



【主な増減】

- 物件費は学校給食センター用備品購入やスクールバス運行委託料の増などにより増額となっています。
- 扶助費は保育所入所委託料や介護給付費の増などにより増額となっています。
- 補助費等は下水道事業会計補助金の増などにより増額となっています。
- 普通建設事業費は学校給食センター建設工事の増などにより増額となっています。
- 積立金はふるさと応援基金積立金や地域福祉基金積立金の減などにより減額となっています。
- 繰出金は農業集落排水事業特別会計及び公共下水道事業特別会計への繰出金の減などにより減額となっています。

一般会計【歳出】

【市民1人あたりの予算】

() 内は前年度の金額



平成31年度 一般会計主要事業

【総務費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
市制施行15周年記念式典事業	6,906	本年10月16日に市制施行15周年を迎えるにあたり、市民の一体感を醸成し更なる市政進展のため、多くの市民の参加のもと記念式典を開催します。
ドリームベースボール開催事業	5,416	市制施行15周年記念事業として、(一財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施する「宝くじスポーツフェア・ドリームベースボール」を本市を会場として開催します。
東京オリンピック・パラリンピック推進事業	27,397	パラオ共和国選手団の事前キャンプを蔵王町と連携して受け入れるほか、ホストタウン交流計画に基づき、国際交流の推進や東京オリパラへの機運を醸成し、スポーツの振興と市の活性化を図ります。
地域創生まちづくり事業	45,410	地域創生まちづくり指針の柱となる、地域づくり、生活の基盤づくり、賑わいのまちづくりにもとづく事業に対し助成を行います。
市民協働提案事業補助金	779	市民等との協働により行政や地域の課題を解決し、より良いまちづくりを実現するため、市民等から提案された事業に対し補助します。
地域公共交通維持活性化事業	28,605	持続可能な地域公共交通の維持・活性化を図ることを目的に、「地域公共交通網形成計画」及び「地域公共交通再編実施計画」に基づく事業を推進します。
予約制乗合タクシー運営事業	71,417	地域公共交通の基軸となる予約制乗合タクシーについて、運行内容の充実・拡充を図ります。
地方バス路線維持費	50,470	市民バスを路線化するとともに、生活交通路線として必要なバス路線の運行を維持し、市民の交通手段を確保します。

【総務費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
地域おこし協力隊事業	21,542	地域おこし協力隊員を新たに4人採用し、地域活性化を図ります。また市内に定住し、起業する隊員に対し起業支援を実施します。
御前山ダム周辺整備事業	26,769	御前山ダムの美しい湖面や周辺の緑豊かな山並みを新たな観光資源とするため、見学者用ダム堤体安全柵と市営ダム公園連絡通路を整備します。
同窓会支援事業補助金	1,200	定住人口の増加、ふるさと帰属意識の向上を目的として、市内の小中学校又は高等学校を卒業した方の同窓会に対し補助します。
定住促進のための住宅取得奨励事業	45,000	子育て世帯等の定住を促進し、人口減少に歯止めをかけ活力あるまちづくりを推進します。
美和支所庁舎整備事業	66,632	老朽化した支所庁舎の解体や移転先庁舎の改修工事実施設計を行うとともに、その後の庁舎等の整備内容について検討します。

【民生費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
元気ひたちおおみや結婚応援事業	2,870	バスツアー型や体験型の婚活イベントを開催します。
結婚祝い金	2,747	結婚された方に、結婚1周年を記念し商工会発行の商品券を贈呈します。
交差点等防犯カメラ設置事業	10,010	犯罪等を未然に防ぐため、警察と協議のうえ交差点等に防犯カメラを設置します。
医療福祉費(マル福制度)	301,543	小児、母子・父子家庭、妊婦等が安心して医療が受けられるよう健康保険の自己負担部分を助成します。また、小児については高校3年生まで(高校生は入院に限ります。)、妊婦については産婦人科及び産婦人科以外の診療まで助成し、子育て世帯の医療費の負担軽減を図ります。
出産祝金支給事業	11,100	次代を担う子供の誕生を祝福するとともに健やかな成長を願い出産祝い金を支給します。 第1子 30,000円 第2子 50,000円 第3子 70,000円 第4子 100,000円 第5子以降 200,000円
民間保育所施設整備事業	125,580	民間の多機能型保育所整備に対して補助します。
放課後児童クラブ整備事業	30,443	御前山小学校敷地内に放課後児童クラブ室を新築します。
乳児育児用品購入助成事業	5,385	1歳未満の子供がいる世帯でのおむつ等購入費を助成し、子育て世代の経済的負担を軽減します。
病児保育事業	25,484	病児及び病後児を専用スペースで預かる事業に対し補助します。
高齢者福祉事業	39,279	高齢者福祉タクシー事業について、医療機関への通院等に限られていた利用範囲の制限を撤廃します。
介護予防・家族介護支援事業	51,628	高齢者の生活支援、家族介護の支援を目的とした事業を行います。(配食サービス事業、家族介護用品支給事業、家族介護慰労金)
子育て世代包括支援センター事業(基本型)	1,703	基本型では子育てコンシェルジュを配置し、子育て全般に対する相談や情報提供、関係機関との連絡調整を行います。

【衛生費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
子育て世代包括支援センター事業（母子保健型）	3,819	母子保健型では母子保健コーディネーターが、全妊婦を対象に親子（母子）健康手帳交付時の相談、妊娠後期の電話相談や情報提供、出産後の子育て支援を行います。
母子保健事業	33,797	妊婦健康診査について、国が示す基準回数（14回）を超えるものについても公費負担の対象とします。
常陸大宮済生会病院運営補助金 常陸大宮済生会病院医療機器等更新事業補助金	300,000	県北西部地域の医療サービスの充実を図るため、二次救急医療を担う常陸大宮済生会病院に対し、運営費及び医療機器等更新事業に補助します。
地域医療を担う人材確保 修学資金貸付金	3,600	地域医療を担う人材の育成及び確保を図るため、医学を履修する学生に対し、修学に必要な資金を貸与します。 (修学資金：30万円／月、入学金：200万円限度)
不妊治療費助成事業	2,800	不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図るため、体外受精及び顕微授精該当者に対して費用の一部を助成します。

【農林水産業費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
有害鳥獣捕獲事業	21,097	有害鳥獣による農作物等への被害を軽減するとともに、市民が安心して生活できる環境の保全を図るため、有害鳥獣の捕獲活動及び被害防止対策を実施します。
地域ブランド・6次産業化推進事業	7,720	地域ブランドである、特産品「常陸大宮さん」の販売促進や、対象品目の拡大を図るほか、6次産業化推進に向け大賀地域をモデルとした農村集落活性化支援事業を実施します。
多面的機能支払推進事業	66,312	農業者等による組織が取り組む、水路の泥上げや農道の路面維持等の地域資源の保全活動に対して支援します。
木造住宅建設助成金	14,400	市内建設業者により常陸大宮市産材を使った住宅の新築に対して助成します。(市産材1㎡当たり4万円、上限額：60万円)
林業振興費	11,341	森林の適切な管理を図るため行う間伐作業道開設及び民有林造林事業、また小中学生が森林の大切さを学習する機会として開催される森林教室に対して助成します。

【商工費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
住宅リフォーム資金補助金	5,200	地域経済対策の一環として、市内施工業者による住宅のリフォーム工事に対して補助します。(上限額：10万円)
起業サポート事業	5,439	創業希望者などに対する相談や創業支援セミナーを開催し起業者を支援します。また、創業支援セミナー受講生を対象に、市内で創業するための設備投資等に対して支援します。
観光振興基本計画策定	4,851	市の観光資源の魅力向上及び通年滞在型の観光振興を図る指針となる、観光振興基本計画を策定します。
団体旅行誘致促進事業補助金	2,650	年間を通じての誘客を図るため、市が指定するツアー及び地域資源を訪れる団体旅行に対し補助します。
ひたマルシェ交流事業	4,864	道の駅常陸大宮～かわプラザ～などを会場として、市内で生産された農作物をはじめ、特産品「常陸大宮さん」など幅広い市産品を扱うPRイベントを開催します。
御前山・那珂川観光強化事業	8,330	城里町との広域連携事業として、御前山や那珂川などの観光資源を活用し観光誘客を図ります。

【土木費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
道路構造物維持点検費	50,000	道路構造物の老朽化による破損被害防止のための、道路構造物維持点検を実施します。
道路新設改良費	381,012	市道の改良・舗装工事を行い、道路交通体系を整備し生活の利便性の向上を図ります。
橋梁耐震化事業	328,000	久慈川に架かる宇留野坏橋、辰ノ口橋の耐震補強工事を実施します。
常陸大宮駅周辺整備事業	41,230	J R常陸大宮駅周辺を市役所等の行政関係機関のほか、医療や福祉の機能、情報・サービス機能などが集積された地域として、住民生活の質の向上とまちの活性化を図り、計画的な都市基盤整備等を推進します。

【消防費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
防災基盤整備事業費	29,142	消防水利の充実を図るため防火水槽を設置します。
消防施設建設費	20,917	消防団の消防機械器具置場建築工事を実施します。
消防自動車更新事業	35,640	消防団の消防自動車を更新します。
自主防災組織活動育成事業	3,000	区を単位とする自主防災組織の結成及び資機材購入と訓練等に対し補助します。
防災行政無線デジタル化整備事業	221,793	固定局のデジタル化に伴い、各支所単位で管理の防災行政無線を本庁・支所・消防本部が統一された機能で、より明確で迅速な広報体制を構築します。
救急医療体制強化事業	36,611	ドクターカーを運行し、早期に医療介入を行うことにより市民の救命率の向上及び後遺症の軽減を図ります。

【教育費】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要
フューチャースクール推進事業	101,735	児童・生徒が教え合い、学び合う「協働教育」の実践のため、タブレット型パソコンでの授業を行います。
西塩子の回り舞台定期公演補助金	4,955	3年ぶりとなる、西塩子回り舞台保存会の行う公演事業に対し補助します。
市史編さん事業	16,982	市史編さん基本方針に基づき、市史に関する調査研究を実施します。
茨城国体開催推進事業	75,928	いきいき茨城ゆめ国体開催に向けて実行委員会と共同で準備を進めて行きます。(本市開催種目：なぎなた)
学校給食センター施設整備事業	650,977	大宮及び御前山学校給食センターを集約し、新たな学校給食センターを整備します。



『ひたまるさんちの家計簿』

平成31年度の一般会計予算を1/5000に縮小して家計簿を作りました。
市の財政と家庭の家計簿では仕組みが違うので、完全な置換えが難しく
わかりづらいところがあることをご了承ください。

収 入					
収入費目	歳入区分（目的別）	平成31年度		平成30年度	
		家計の収入	市予算額	家計の収入	市予算額
給 料	市税・分担金・負担金・ 使用料及び手数料等	111万円	55億3,750万円	113万円	56億5,356万円
実家からの援助	地方交付税・各種交付金・ 国県補助金等	236万円	117億8,904万円	236万円	117億9,598万円
不動産収入	財産収入	1万円	6,781万円	1万円	7,154万円
銀行などからの 借 入 金	市債	43万円	21億6,040万円	39万円	19億4,200万円
貯金の取崩し	繰入金	55万円	27億4,525万円	43万円	21億4,692万円
前年度の残金	繰越金	6万円	3億円	6万円	3億円
1年間の収入合計		452万円	226億円	438万円	219億1,000万円
自 分 の 収 入 （ 自 主 財 源 ）		173万円	86億5,056万円	163万円	81億7,202万円
他 からの 収 入 （ 依 存 財 源 ）		279万円	139億4,944万円	275万円	137億3,798万円

支 出					
支出費目	歳出区分（性質別）	平成31年度		平成30年度	
		家計の支出	市予算額	家計の支出	市予算額
食 費	人件費	77万円	38億2,865万円	76万円	38億1,315万円
電気・水道代等	物件費（予備費含む）	79万円	39億2,178万円	74万円	37億1,814万円
医 療 費 介 護 費 用 等	扶助費	78万円	39億399万円	75万円	37億5,436万円
ローンの返済	公債費	57万円	28億6,420万円	60万円	29億7,022万円
家・車の修理代等	維持補修費	2万円	1億1,884万円	2万円	1億973万円
区 会 費 お 祝 金 等	補助費等	62万円	31億932万円	50万円	24億9,146万円
子 ども へ の 仕 送 り	繰出金	42万円	21億2,381万円	57万円	28億6,591万円
家の増改築・ 車の購入代等	投資的経費（普通建設 事業費・災害復旧費）	53万円	26億6,028万円	41万円	20億5,945万円
友人へ貸したお金	投資及び出資金・貸付金	1万円	2,444万円	1万円	3,174万円
貯 金	積立金	1万円	4,469万円	2万円	9,584万円
1年間の支出合計		452万円	226億円	438万円	219億1,000万円

人事異動について

■退職

平成31年3月31日付

部 名	役 職	氏 名
総務部	部長	檜 村 英 子
	税務徴収課主幹	諸 澤 貴 俊
地域創生部	部長	國 松 章
	山方支所課長補佐 (兼)会計課分室長	後 藤 勝 弘
	山方支所係長	木 村 美登里
	美和支所課長補佐 (兼)会計課分室長	岡 山 桂 子
	緒川支所長	神 永 通 憲
市民生活部	部長(兼)危機管理監	相 田 寿 美
	生活環境課長	瀧 喜代子
保健福祉部	こども課(福祉事務所) 山方保育所課長補佐 (兼)保育士	長谷川 みさ江
	こども課(福祉事務所) 美和保育所保育士	佐 藤 佑 美
	健康推進課保健師	谷 口 小百合
		菱 沼 七 海
	国保美和診療所事務長 (兼)国保緒川歯科診療 所事務長	河 野 良 夫
上下水道部	部長	篠 田 義 廣
	次長(兼)水道課長	加藤木 信 也
会計管理者(兼) 会計課長	課長	中 嶋 孝
教育委員会事務局	教育部長	栗 田 和 弘
御前山小学校	用務員	青 柳 啓 子
消防本部	消防長	川 澄 節 雄

■新規採用

平成31年4月1日付

部 名	課 名	氏 名
総務部	財政課	木 村 一 貴
	税務徴収課	清 水 翔 太
	税務徴収課徴収推進室	大 貫 諒
市民生活部	市民課	湯 本 彩 菜
	市民協働課	町 島 千 春
地域創生部	地域創生課	吉 田 莉 穂
	山方支所	加倉井 公 人
	美和支所	鈴 木 大 晴
	緒川支所	桐 原 理 恵
	御前山支所	鈴 木 啓 太
保健福祉部	社会福祉課(福祉事務所)	加藤木 瞳
	こども課(福祉事務所) 美和保育所	和 田 千奈美
	長寿福祉課(福祉事務所)	久下沼 知 春
	健康推進課	川 又 智 絵
		小 川 恵 未
産業観光部	医療保険課	坂 本 和香子
	商工観光課	高 林 沙 希
建設部	土木建設課	渡 邊 香 太
教育委員会事務局	学校教育課指導室	只 野 智 弥
	図書情報館	長 岡 千 紘
消防本部	東消防署	山 本 正 樹
		鈴 木 浩 太

■配置換え (課長以上のみ記載)

平成31年4月1日付

部 名	新 職 名	氏 名
政策審議室	秘書広聴課長	鈴 木 史 彦
総務部	部長	小 野 英 幸
	次長(兼)財政課長	小田倉 則 一
	税務徴収課長	本 橋 晋
地域創生部	部長	佐 藤 民 子
	地域創生課長	山 崎 泰 光
	山方支所長	笹 崎 宗一朗
	緒川支所長	関 覚
市民生活部	部長(兼)危機管理監	檜 村 勝 弥
	次長(兼)安全まちづ くり推進課長	森 嶋 一 徳
	市民協働課長	内 田 英 徳
	生活環境課長	笠 井 慎 二
保健福祉部	次長(兼)こども課長	高 野 浩 之
	国保美和診療所事務長 (兼)国保緒川歯科診療 所事務長	横 山 ちえ子
産業観光部	次長(兼)商工観光課長	河 西 徹
	農林振興課長	坏 裕 志
建設部	すぐ対応課長	菊 地 勇
上下水道部	部長	草 野 仁 一
	総務経営課長	野 澤 慶次郎
	施設管理課長	和 田 智
会計課	会計管理者(兼) 会計課長	桐 原 英 夫
教育委員会事務局	教育部長	大 町 隆
	次長(兼) 文化スポーツ課長	皆 川 嗣 郎
	生涯学習課長	木 村 隆 弘
消防本部	消防長	内 田 正 行
	次長(兼)総務課長	小 泉 澄 男
	警防課長	助 川 雅 之



2/25 公衆衛生事業功労者表彰

西垣正光先生に厚生労働大臣から表彰状が贈られました。

多年にわたり歯科医師として乳幼児健診や児童生徒の歯科健診・保健指導・歯科診療に尽力され、地域住民に対し公衆衛生思想の普及に貢献している功績が認められたものです。



▲おめでとうございます

3/22 市文化協会から寄贈

市文化協会から切り絵アート展と題した冊子が、市の文化教養向上を目的に寄贈されました。

日本を代表する切り絵作家11人が制作した、息をのむ繊細な素晴らしい切り絵などが掲載されています。これらは、市内の高校や公民館などに配布されていますのでぜひお手に取ってご覧ください。



▲(左から3番目) 市文化協会富山明峰会長
(左から4番目) 美術工芸部会三村龍鐸部会長

3/12・27

市内企業と常陽銀行が小学校に寄贈

市内に本社がある2企業と常陽銀行が山方小学校と大宮小学校で寄贈式を行いました。

山方地域にある中島建材株式会社は、山方小学校へテント1張を寄贈されました。テントは、昨今の猛暑などの影響で児童たちの屋外での活動に必須であることから、運動会など今後の学校行事に使用されます。



▲左から山崎修支店長、中島勤常務取締役、山崎誠校長

水戸北部中核工業団地内にある株式会社末広電装は、大宮小学校へLED液晶テレビ1台を寄贈されました。このテレビはパソコンと繋ぎ、映像を表示させるなどして英語教育に活用するとのことです。児童たちにとってさらに学びやすい環境が整いました。

これらの寄贈は、寄贈サービス付私募債を利用したものです。



▲左から鹿島優校長(当時)、福田雷三代表取締役、山崎修支店長

3月

協働事業提案制度提案事業が採択されました

協働事業提案制度は、市民協働のまちづくり指針の目標や地域や市の課題を解決するため、市民団体等から事業提案を募集し、市と協働で事業を実施する制度です。平成31年度に実施する事業として下記の事業が採択されました。

事業名 医療介護福祉職として働けるまちづくりプロジェクト
提案団体 フロイデ DAN
事業概要 中学生や若者向けに医療介護福祉職の魅力を伝えるための冊子を作成し、将来の職業として医療介護福祉職を選択してもらえるよう啓発活動を行う事業です。
採択理由 医療介護福祉職の魅力を伝えることにより、子供たちの将来の職業として医療介護福祉職を選択することで、若者の地元での就職の促進と、人材不足解消に繋がる事業であることから採択しました。



▲フロイデ DAN の発表

事業名 海外出身者生活支援事業
提案団体 国際交流ボランティアばらの会
事業概要 平成5年から日本語教室を開いて海外出身者の日本語指導や生活相談を行ってきました。近年増加している海外技能実習生など、海外出身者同士、また地域との繋がりを深め、安心して生活が出来るよう支援を行う事業です。
採択理由 市内に在住する海外出身者への日本語指導により、本市で安心して生活できる体制が整備されること、多文化共生のまちづくりに有効であることから採択しました。



▲国際交流ボランティアばらの会の発表

1月～3月 ひたまる先生のパソコン講座

ひたまる先生会に登録している三次弘行さんを講師に迎え、パソコン講座が図書情報館で開催されました。

この講座は、60歳以上の方を対象とした初心者向けのパソコン講座で1月から3月にかけて全3回、13人が受講しました。パソコンの電源の入れ方から、表を作成し印刷するまでの流れを学習し、参加者からは「今後地域での活動やボランティア活動などに活用したい」との声を頂きました。



▲三次弘行さん



▲熱心にパソコンの操作に取り組んでいました

3/10 地域案内人

御前山市民センターで「御前山・那珂川地域案内人養成講座」が開催されました。この講座は、御前山・那珂川広域連携協議会が平成28年度から実施している事業で、今年度は6人が受講し、3回にわたって座学や実際にツアーに同行するなどの講義を受けました。審査の結果6人全員が認定され、認定証の交付が行われました。今後は御前山・那珂川地域などで観光ガイドとして活動していく予定です。



▲前列左から岩崎文香さん、皆川善廣さん、森田孝さん
 後列左から秋山吉之さん、岡崎強さん、金子正平さん

3/6・7・14

市民大学講座

後期市民大学講座が市文化センターで開催されました。後期講座は「マーケティングを知る—製品から「おもいやり」までを科学する試み—」と題して、茨城大学人文社会科学部教授今村一真先生をお迎えし、マーケティングの歴史や企業で行われる差別化の取組み、価値共創という考え方や最先端のマーケティング研究について講義が行われました。受講者からは、「製品や広告をマーケティングの視点でみることが出来るようになった」との感想もあり充実した講義となったようです。



▲講座の様子

3/17

文書館カレッジ

第9回文書館カレッジ〈シリーズ常陸大宮と佐竹氏その8〉「佐竹氏と『南方三十三館』の仕置」を、筑波技術大学の中根正人先生を講師に迎えて開催しました。

天正19年（1591）に佐竹氏が「南方三十三館」と呼ばれる鹿島・行方地方の領主を太田に招いて謀殺したとされる事件の実態について、史料をもとに、現地に残る伝承・史跡などを交えてお話いただきました。佐竹氏への関心は高く、市内外から350人を超える来場者がありました。

第10回は6月を予定しています。



▲講演する中根正人先生

3/16

ふるさと再発見ハイキング

ふるさと再発見ハイキング～盛金富士編～が開催されました。地元を歩くことで地域の良さを再発見しようと企画されるこのシリーズは、平成27年に始まり今回で第11回目を迎えました。天候が心配されましたが、青空も見えて春らしいハイキング日和となりました。今回登った盛金富士は、旧山方町の盛金地域に位置する標高340m程の里山です。最寄りの下小川駅に水郡線等で集合し、開講式を行い出発しました。道中には梅も咲き、春を感じながら登山口まで歩き、鳥居をくぐり山道に入ると登山開始です。



▲声を掛け合いながら

以前は近くの小学校の児童が遠足で登っていたという緩やかな山ですが、早めのペースで登ったせいか少し息が弾んでいるようでした。また、山を登りながら参加者同士で楽しげに会話をしている様子うかがえ、良い交流の機会にもなりました。盛金富士山頂からの眺めは素晴らしく、久慈川や熊野山、遠くには県庁も望めました。天気良ければ海も見えるそうです。山頂で昼食をとったあと下山しました。今回もハイキングで本市の魅力を再発見できました。



▲山頂からの眺め

3/20 在宅医療・介護連携推進事業

おおみやコミュニティセンターで、医療職、介護職、消防職、民生委員など89人が参加し、地域ケア会議を行いました。今年度は「在宅医療と介護連携の推進」をメインテーマに、「機能訓練だけじゃない訪問リハビリ～セミオーダーメイド・リハビリテーション～」について志村大宮病院の寺門貴先生の講話とグループワークを実施しました。参加者からは「実際の事例を含めた内容で訪問リハビリをイメージしやすかった」などの意見がありました。いただいた意見をもとに本市の政策形成につなげることを目指します。



▲講話の様子

3/23 まちづくりネットワーク大会

市内でさまざまな活動を行っている団体や個人を緩やかにつなぐ、まちづくりネットワーク大会が開催されました。「腹を割る会。」と題して、お祭りというテーマで、市内のお祭りの現状や課題について情報交換し、お祭りを継続するためのアイデアについてワークショップを行いました。

当日は多くの参加者があり、大いに盛り上がった大会となりました。まちづくりネットワークの活動に興味がある・参加したいという方はお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】

常陸大宮市まちづくりネットワーク

代表 倉田稔之 (54-8118)

事務局 市民協働課 (52-1111/内線126)



▲たくさんのアイデアが出されました

3/23・24 かわプラザ3周年

道の駅常陸大宮～かわプラザ～で開業から3周年を記念したイベントが2日間にわたって開催されました。瑞穂牛、常陸牛、山方牛の3種類を販売したブースには長い行列ができました。また、市吹奏楽団の演奏、秋田犬と触れ合えるコーナーや常陸大宮高校生の出展、国体PRなど大変にぎやかなイベントとなりました。さらに、道の駅内にあるジェラート&スムージーと農産物直売所のサービスカウンターでは、スマホ決済の「&Pay」が導入され、支払いがよりスムーズになりました。道の駅常陸大宮では、毎月さまざまなイベントを行っています。ホームページやフェイスブック等で情報を更新していますので、ぜひご参加ください。

【問い合わせ】道の駅常陸大宮～かわプラザ～

電話 : 58-5038

HP : <https://www.michieki-hitachiomiya.jp/>



▲便利なスマホ決済



▲長い行列ができました

スポーツ大会結果

大会名：第9回常陸大宮市近郊中学校
ソフトテニス大会

開催日：平成31年3月9日（土）

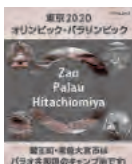
主催：（一財）常陸大宮市体育協会

会場：家和楽運動公園テニスコート
西部総合公園テニスコート

参加チーム：男子の部8チーム 女子の部10チーム
結果：

男子の部 優勝 那珂市立第一中学校
準優勝 東海村立東海南中学校
第3位 那珂市立第四中学校
第3位 東海村立東海中学校

女子の部 優勝 那珂市立第二中学校
準優勝 東海村立東海南中学校
第3位 常陸大宮市立大宮中学校
第3位 那珂市立第一中学校



みんなで応援しよう！



東京オリンピックまで あと456日
(2019年4月25日現在)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

3月号に続き2月に実施した【ホストタウン交流促進事業】を紹介します。

2/18 トミー・E・レメンゲサウ Jr パラオ共和国大統領との面談



▲レメンゲサウ大統領（左）と三次市長

パラオ共和国の首都マルキョクの大統領府で、トミー・E・レメンゲサウ Jr 大統領と三次市長が面談しました。パラオは今年、米国から独立して25年を迎え、日本との外交関係樹立も同じく25年となる節目の年にあたり、今後のパラオと常陸大宮市の友好交流を主な議題として、活発な意見交換が行われました。その中で、三次市長から、昨年宮城県蔵王町とともに受け入れた東京2020大会に向けた事前キャンプ（陸上競技・水泳・柔道等）について、開催1年前となる2019年もぜひ受け入れたい意向をレメンゲサウ大統領に伝えました。このほか、大統領からは、パラオは観光立国なので常陸大宮市内でパラオの観光PRをし、パラオの魅力を多くの常陸大宮市民の皆さんに知ってもらい、太平洋の楽園パラオに一度足を運んでほしいと語りました。

2/18 パラオオリンピック委員会（PNOC）打合せ会議



▲事前キャンプに向けた打合せの様子

パラオ共和国の都市コロールのパラオオリンピック委員会事務所で、フランク・キヨタ会長、バクライ・テメニル事務総長（パラオ共和国社会文化大臣）をはじめ各競技コーチ、PNOC事務局員と事前キャンプの日程調整等の打合せ会議を行いました。フランク・キヨタ会長からは、昨年のパラオ共和国選手団に対する本市への感謝と本年も有意義な事前キャンプとなるよう期待したいとの言葉が述べられました。三次市長からは、東京2020大会への出場権を獲得できるように、市民一丸となってサポートすることを伝えました。

2/19 ペリリュウ小学校訪問交流



▲子供たちと触れ合いました

パラオ共和国の南西に浮かぶペリリュウ島は、太平洋戦争の激戦地で、本市との交流のきっかけとなった島です。島内にある小学校を訪れ、1年生から4年生までの児童32人と交流をしました。三次市長は、ホストタウンとしての取組やパラオと本市の関係、東京2020大会での事前キャンプ地となっていることなどを子供たちに分かりやすく話しました。その後、子供たち全員から歓迎の意が込められた「パラオ国家」の合唱があり、和やかな交流ができました。

いきいき茨城ゆめ国体2019



第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

「なぎなた競技」を紹介！

2月14日に行われた常陸大宮市教育振興大会のアトラクションの一部で、県立太田第二高等学校（現：太田西山高等学校）と茨城県なぎなた連盟の協力をいただき、「なぎなた競技」の紹介として、演武の披露を行いました。

○演技競技

二人一組で紅白に分かれ、決められた形を正しくより美しく表現します。



○試合競技

防具を着用し、相手の部位を素早く打ち合い、激しい攻防が繰り広げられます。



○リズムなぎなた

大会やイベントでデモンストレーションとして行われ、音楽に合わせてなぎなたの技を披露します。



いばラッキーがゆく～国体PR大作戦～

3/16



市役所職員による市内のごみ拾いにいばラッキーが参加しました。ゴミのないきれいな環境で国体を迎えたいです。

3/24



道の駅常陸大宮～かわプラザ～3周年イベントで、なぎなたの体験やいばラッキーがデザインされたスクラッチアート体験などを実施しました。たくさんの来場者と触れ合いました。

茨城国体なぎなた競技会 100日前イベント開催

期日：2019年6月22日（土）

場所：道の駅常陸大宮～かわプラザ～

内容：炬火点火式

磯山純ミニコンサート

なぎなた演武披露 など

いばラッキーグッズもあります。皆さんぜひお越しください！



見守り 新鮮情報

見知らぬ事業者から「平成から**年号が
変わる**。天皇陛下の**アルバム**を買わ
ないか」と**電話**があり、皇室に興味が
あったので、少し話を聞いてしまった。

本来8万円だが、

3万8千円で買えると言われた。最終的に
断ったのに一方的に
自宅にアルバムが**配送**
され、夫が**受け取って**
しまった。

(70歳代 女性)



天皇陛下の退位に 便乗した商法にご注意

ひとこと助言



- 天皇陛下の退位に便乗して、アルバム、掛け軸等の購入を電話で持ち掛けられたとの相談が寄せられています。中には長時間に渡って勧誘された、断っているのに執拗に勧誘されたという強引なケースもあり、注意が必要です。
- 話を聞いてしまうと断りにくくなってしまいます。購入する意思がない場合には、早いうちにはっきりと断りましょう。
- 注文や承諾していない商品が届いた場合は、代金を支払わず受け取り拒否しましょう。受け取り拒否をしても宅配業者に迷惑がかかることはありません。「誰が注文したか分からない荷物は受け取らない」というルールを家族で作っておくのも一つの方法です。
- 困ったときは、早めにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン 188)。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第324号(2018年12月11日)発行：独立行政法人国民生活センター

問い合わせ

茨城県消費生活センター

☎ 029 - 225 - 6445

常陸大宮市消費生活センター

☎ 0295 - 52 - 2185 (直通) (本庁商工観光課内)

※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。

ひたまる先生を紹介します vol.19



▲金澤功寿さん

電子工作の金澤功寿です。

私は、小学6年の時に出会ったゲルマニウムラジオがきっかけで電気に興味を持ち、電気の道に進みました。仕事や趣味で得た知識や技術が、電子工作や電気関係で困っている方の役に立てば幸いです。また、電子工作に興味のある方々と集い、自分たちの思い描く唯一の電子工作が楽しめるように、ともに電子回路を学びましょう。電気が分からなくても、興味さえあれば電子工作は楽しめます。電子工作をやってみたい、電気のことを知りたい等の相談は、下記にメールしてください。一緒に楽しみましょう。

■問い合わせ■ k-kanazawa@kmepl.com

VOL.58

職員のつぶやき ～職員リレートーク～



西消防署の平石隆司です。半年間の消防学校生活を終え、西消防署へ勤務し日々の業務にやりがいを実感しています。火災や救急、救助といった災害に24時間体制で備え、安心かつ安全なまちづくりに貢献していくという責務を果たせるよう、諸先輩方を見習い訓練や勉強に励んでいます。今後は、市民の皆さんから信頼される消防士を目指し、取り組んでいきます。



東消防署の木村友哉です。以前までの環境とは一転して日々、社会人としての責任を感じています。今は未熟ですが、これから訓練などの努力を重ねるとともに、救急、救助などのさまざまな消防業務に携わることで、信頼の厚い立派な消防士になりたいと考えています。



西消防署の堀江将汰です。私は市民の要請に対応することで、生まれ育った地元の役に立てるこの仕事にやりがいを感じています。仕事では災害を想定した訓練や、予防業務として火災や救急を減らすための活動などを行っています。少しでも早く先輩方のように、立派で皆さんに信頼されて現場の最前線で活躍できるような消防士になるために、これからも日々の訓練や勉強に励んでいこうと思います。

善意をありがとう

(順不同)

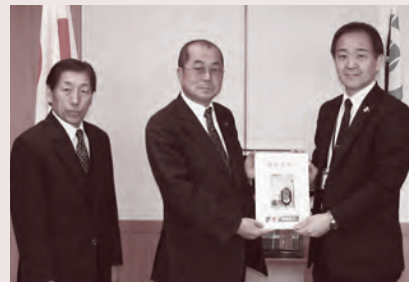
<新学期を迎える児童・生徒へ>



常陸農業協同組合様
通学帽・教材



大宮地区交通安全協会様
ランドセルカバー
反射タスキ



常陽銀行様
防犯ブザー

旧石器時代の石器石材

石器製作は、人類史上、最古のハイテクです。石器に残された情報は、当時の暮らしを解明する上での良い手掛かりとなりますが、特に、石器石材は、現在、旧石器時代研究の大きなテーマのひとつとなっています。

旧石器時代の石器石材には、硬く、きめ細かく均質で素直に割れるという特性があります。市内には石材の原産地が所在し、諸沢川、久慈川、那珂川などの河原におりると、トロトロ石（デイサイト）、ガラス質黒色安山岩、メノウ、珪質頁岩などの石器の石材が簡単に拾えます。

また、河川の流域には、これらの石材の使用を物語る遺跡が数多くみられ、中でも、久慈川流域の山方遺



考古部会専門調査員 橋本 勝雄 氏
(公益財団法人千葉県教育振興財団 上席文化財主事)

跡(写真)と梶巾遺跡は、全国的に広く知られています。

言わば、市の特産品というべきこれらの石材は、千葉県、茨城県南部、埼玉県の一部（大宮台地）などの、身近に石器製作に適した石材が、ほとんどない地域(消費地)に大量に運び込まれ、盛んに使われていました(図1)。

このような石材研究のほかに、旧石器時代には、さまざまなテーマがあり話は尽きませんが、奥が深いために今回は、ほんのさわりにとどめました。市民の皆さんには調査にご協力くださるようよろしくお願いします。

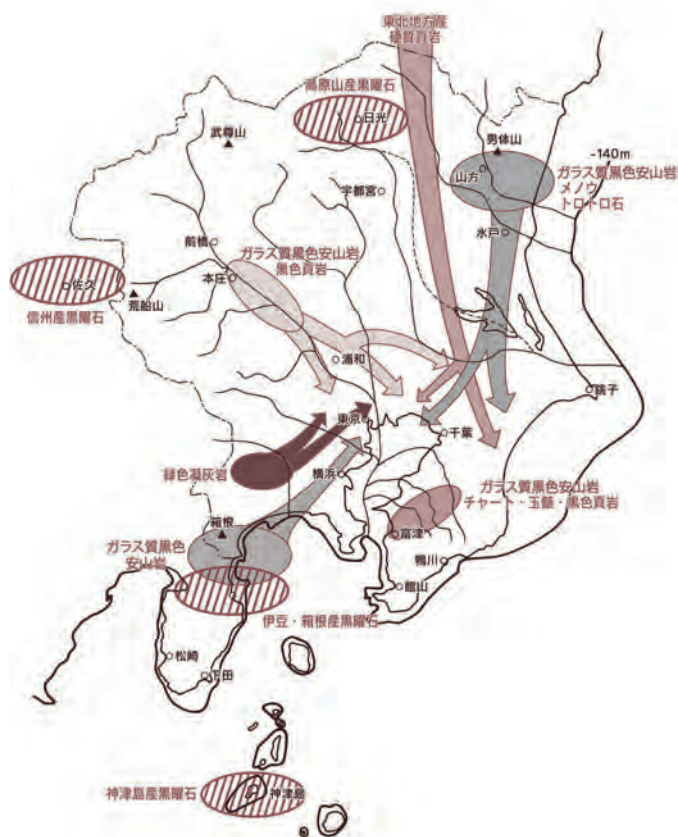


図1 関東地方の石器石材の流れ
(八街市郷土資料館提供)

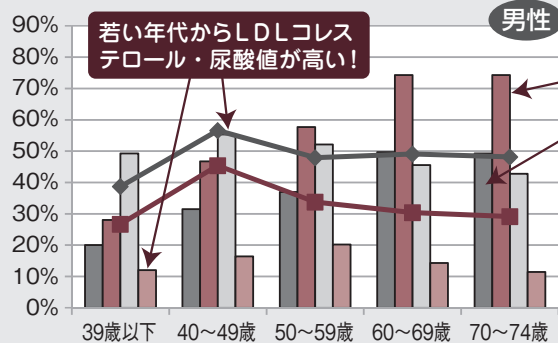


山方遺跡採集の石器
(瀬尾繁喜氏寄贈)
(市歴史民俗資料館山方館所蔵、高さ 10.6cm)

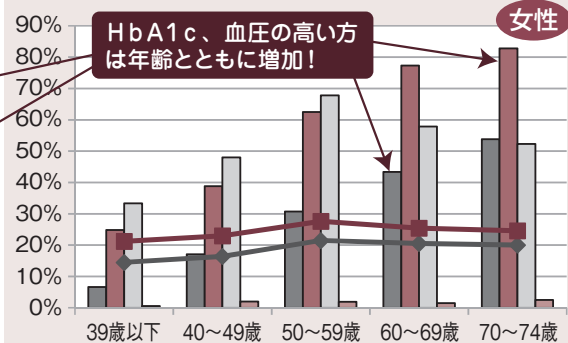
かがやきだより vol.13

健康診査の結果をお知らせします（平成30年度）

健診有所見者の割合 ■ 血圧 ■ HbA1c(血糖) ■ LDL(悪玉)コレステロール ■ 尿酸 ◆ 腹囲 ■ BMI



☆男性の約50%は腹囲がメタボ基準以上！



☆70~74歳の女性はHbA1cの基準以上が80%超！

高血圧や高血糖、高コレステロール等は自覚症状は無く、全身の血管に負担をかけています。

そのままの状態ですと、5年、10年が経過すると、動脈硬化が進んでしまいます。

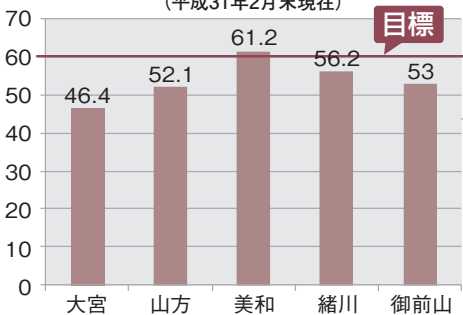


動脈硬化から血管がつまりやすくなり、脳梗塞、心筋梗塞等の大きな病気につながります。

未来の自分のために、今できることは？

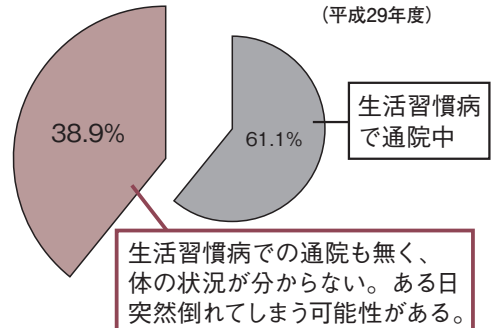


平成30年度地域別特定健診受診率
(平成31年2月末現在)



美和以外の地域では、目標の60%に届かず、約半数の方が健診を受けていません。

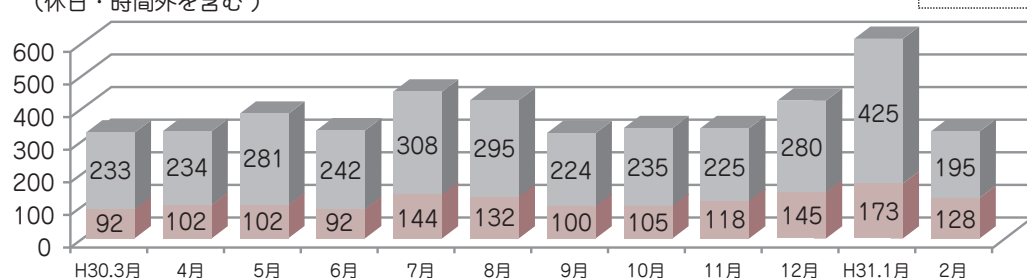
健診を受けていない方の状況は
(平成29年度)



みんなで生活習慣病予防！まずは自分の健康状態を確認しましょう！
今年も年に1度の健康診査を受けましょう！！

※救急受け入れの人数を月別に表しています。
(休日・時間外を含む)

常陸大宮済生会病院救急患者受入状況



ナニコレ？な文化財

市内で調査を行っている、さまざまなものに出会います。思いがけない貴重なものや、珍しいものなど。よく見知っているものも多いですが、中には何だかわからないものもあります。ここではその中でも特に不思議で興味深く感じた2つを紹介します。

一つは、諸沢地区の鏡泉院入口近くについて最近まであった写真1の建物（現在は撤去されています）。見た目は普通の古い集会所で、実際消防団の詰め所や諸富野村時代に青年団の建物として使われていたそうですが、入口に謎の言葉が掲げられているのです（写真2）。

1行目の MOROTONO（諸富野）のみは読めますが、他は薄れていて所々読めず、読めるところでもまず何語かもわからない。戦前に長沢に布教に来ていた宣教師クライスラー関係か？外国帰りの地元住民か？誰かが適当に書いたのか？何を書こうとしたのか？さっぱりわからないのです。

もしわかる方がいらっしゃいましたら文化スポーツ課まで情報をお寄せください！



▲写真 1



▲写真2 入口看板（文字が見やすいように加工しています）

二つ目は、上小瀬の川西地区にある石仏です。崖の上にさまざまな石造物が祀られており（写真3）、地元ではこれらを「六地藏」といい、毎年お盆には灯籠をつけて供養するそうです。

近くには小さな観音堂もあり、こちらでも春と秋にお祭りをするそうです。かつては茅葺の大きな建物で「カンチさん」と呼ばれる管理人が代々いたそうで、地域にとって重要な祭事の場所であったと推測できます。

庚申塔や馬頭観音像などほかの地域でも見られる石塔群の中で、ひときわ目を引くのが「栗嶋大明神」と刻まれた石です（写真4）。

栗嶋大明神とは、天照大神の娘で住吉明神の妃であったが病気のため淡島に流されたという伝説があり、婦人病治療の神様とされています。

素人が彫ったような浅い線で描き出されており、非常に味わい深い顔立ちです。初見で見たときは知識がなく、思わず「ナニコレ?」と思ってしまったものですが、少し調べてみると、昔の人が病気の平癒を願い懸命に彫ったものだろうか…と想像ができ、ありがたい神様に思えました。



▲写真3 六地藏



▲写真4 拓本

「文化財」というのは、国・県・市といった指定を受けているものだけでなく、「その地域の歴史や文化を象徴するもの」という意味でも使われます。文化財やそれにまつわる伝承が失われることは、その地域の歴史や文化の一部が失われるということです。

もし身近に古くてわからないものがあったら、是非本で調べたり地元の方に聞いてみてください。思いがけない発見と出会えるかもしれません。

■問い合わせ■

文化スポーツ課

文化・スポーツグループ ☎52-1111(内線344)



平成31年全国山火事予防運動統一標語 「忘れない 豊かな森と 火の怖さ」

山火事を防ぎましょう

林野庁によると、一年間に日本で発生している山火事（林野火災）は、1年間に約1,400件発生し、焼失面積は約800ヘクタール、損害額は約5.8億円となっています。1日あたりにすると、全国で毎日約4件の山火事が発生し、約2ヘクタールの森林が燃え、1,600万円の損害が生じていることとなります。

山火事の約7割が冬～春先（1～5月）にかけて発生しています。これは、冬は落ち葉が積もり、季節風が強く、特に太平洋側は乾燥しやすい状態になるといった自然条件が重なること、行楽や山菜採りのために山に入る人が増加したり、農作業に由来する枯れ草焼きなどが山林に飛び火することとも原因となっています。

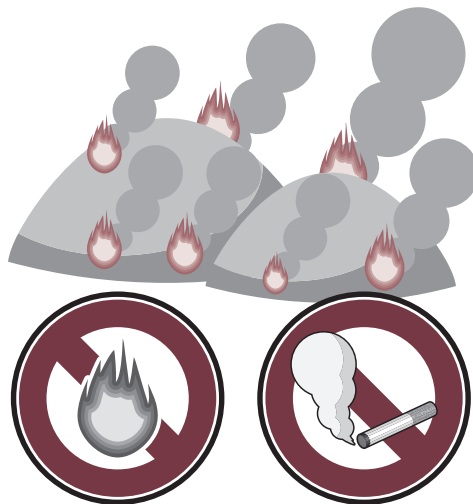
当本部では、昨年（平成30年）の林野火災は1件のみですが、枯れ草焼きなどが起因のその他火災は11件発生していて、昨年の火災件数の約半数近くを占めています。



注意すること

山火事の原因のほとんどが、ちょっとした火の取扱いの不注意で発生していることから、一人ひとりが防火意識を高めることが最も大切です。

- ・ 枯れ草等のある火災が起りやすい場所ではたき火をしないこと
- ・ 火気の使用中はその場を離れず使用後は完全に消火すること
- ・ 強風時や乾燥時にはたき火をしないこと
- ・ たばこは指定された場所で喫煙し吸い殻は必ず消し投げ捨てないこと
- ・ 火遊びはしないこと



お詫びと訂正

広報常陸大宮2月号のFDHに掲載した、救急発生状況の年に間違いがありました。お詫びして訂正します。正しくは、発生した年は「平成30年」でした。

■問い合わせ■ 消防本部 ☎54-0119

大館市からのプレゼント

友好都市協定を結んでいる秋田県大館市教育委員会から、秋田杉伝統工芸品である「ペン入れ」が交流の深い大宮小学校と大宮中学校の平成30年度卒業生に贈られました。それぞれの校章が焼き印で付けられたオリジナルのペン入れになっています。本市からは、西の内紙で漉いた卒業証書を記念品として大館市内の小中学校4校に贈っています。



▲木のぬくもりを感じるペン入れ

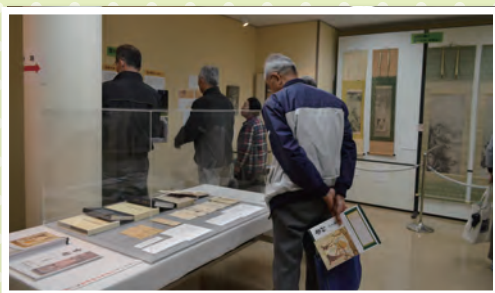


▲良い記念になりましたね

雪村ミニ企画展

歴史民俗資料館大宮館で、3月2日から24日まで雪村ミニ企画展が開催されました。これは、本市出身といわれている戦国時代の画僧・雪村について、多くの皆さんに知ってもらうため開かれたものです。

同館所蔵の複製画のほか、市内近辺の雪村ゆかりの地を紹介したパネルなどが展示され、訪れた皆さんは雪村のルーツとも言える常陸大宮の地をとおして、雪村についてより理解を深めた様子でした。



▲熱心に見学する皆さん

御前山ビオトープ周辺の植物等

日当たりのよい草地や林の縁などに生える多年草です。地中には長さ2cmほどのまるい鱗茎（球根）があります。4月ごろに茎を伸ばし、その先に白い花を1個つけます。花は日が当たると開き、完全に開くと直径4cm位になります。夏には地上部は枯れてしまいます。名前は球根が食用になり、甘みがあることによります。



（ユリ科 アマナ属）
（写真・データ提供 御前山ダム環境センター）

いきいき茨城ゆめ国体なぎなた競技会

2019年9月29日（日）～

10月1日（火）

西部総合公園体育館



常陸大宮市の人口

（4月1日現在・推定常住者）

総人口 40,421人 世帯数 16,074世帯
（男 19,946人 女 20,475人）

広報 常陸大宮 4月 第175号

発行日 平成31年4月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>



再生紙と植物油インクを使用しています。